

マット陸上システム新バージョン「Athle32-2010」機能説明

2010年4月、マット陸上競技大会運営システムAthle32は大きく変わりました。新しいOS、Windows 7に対応し、販売・納入を開始いたしました。さらに新システム「決勝一覧表作成システム」「新版下作成システム」のほか、使いやすさ向上をはかる多くの修正を加え「Athle32-2010」としてバージョンアップを行いました。その新機能と2010年度日本陸連ルール修正に伴う対応について説明いたします。

■新機能

【新システム】決勝記録一覧表作成システム [P. 2]

【新システム】新版下作成システム [P. 3]

1. メインメニューがリニューアル [P. 4]
 - 1) 9番目のボタンが「印刷スプーラー」から「印刷管理」に変更
 - 2) 複数あった印刷スプーラーボタンが2つになり、よりわかりやすくなりました
 - 3) 「競技会リスト」から版下作成、決勝一覧表作成、データのCSV出力、HTML作成が行えます
2. 「エントリー更新」が新しくなり、よりわかりやすく（データ作成） [P. 5]
3. リレーエントリー当初メンバー明示機能 [P. 6]
4. 番組編成に関する新機能 [P. 7-8]
 - 1) 次ラウンド番組編成時に前ラウンドの審判長、記録主任名を引き継ぐ機能を追加
 - 2) 組の内容をそのまま入れ替え
 - 3) 同所属分散一覧の対応最大1チーム人数を10人から40人に拡張
5. コンソラー・記録入力に関する新機能 [P. 9-10]
 - 1) ロールコールとトラック記録入力のみパスワード入力を初回のみに変更
 - 2) 記録入力開始時の時刻入力画面に現在の時刻が自動セットされる
 - 3) フィールド記録入力「NM」コメントを付ける際に、記録なし競技者に一括登録が可能に
6. 混成競技に関する新機能 [P. 11-13]
 - 1) 最終種目の番組編成リストにそれまでの総合順位と得点を印字
 - 2) 総合得点が風力条件により非公認の場合自動的にコメントを付加
 - 3) 総合得点が風力条件により非公認の場合セカンドの記録/風、得点と合計得点を併記（決勝一覧と版下のみ）
 - 4) 場内WEBシステムAthlewebによる個々の競技参照時、前競技終了時点での順位と得点を常時表示
7. コンディション、EMF形式出力に対応 [P. 13]
8. 対抗得点設定／集計が新しくなりました [P. 14-17]
 - 1) カタログによる管理方式に統一されます
 - 2) チーム名（団体名）に都道府県名を簡単に付けられるようになりました
 - 3) 競技名から自動的に規格の情報を消去して設定ファイルが作成されます
 - 4) ボーナス得点を無得点の場合にも登録可能に
 - 5) これまで面倒だった得点集計後のCSV出力が自動化され、集計毎、自動出力に
 - 6) 場内WEBシステムAthlewebの対抗得点リンク設定が自動的に作成されるようになりました
 - 7) 新決勝記録一覧表作成システムに対抗得点を読み込むことができます
9. 「データ消去」に「対抗得点」が追加されました [P. 18]
10. CSV出力機能を強化 [P. 18]
 - 1) T&F番組編成状態でCSV出力すると登録されている資格記録が出力可能に
 - 2) 日本陸連記録公認電子申請ソフト対応CSV形式に簡単出力可能（現在一部日本陸連と調整中）
11. 印刷スプーラーが新しくなりました [P. 19-20]
 - 1) 自動出力モード時最適なチャンネルを自動的に選択して動作
 - 2) ページ指定出力機能
 - 3) これまでフッタにしか付けられなかったCGがヘッダにも付けられるようになりました
12. 場内WEBシステムAthlewebに各種表示機能を追加 [P. 21]

■ルールの修正に伴う対応について [P. 22-24]

- ・略号について
- ・フィールド競技距離系種目（幅、三段、投てき）の決勝試技が無くなりました
- ・混成競技総合得点の風力公認条件の変更

■新機能

【新システム】 決勝記録一覧表作成システム

これまで、Excelマクロを利用して決勝記録一覧表を作成してきましたが、Microsoft Officeが高価なことやバージョンアップによるマクロの違い、オープンオフィスなどの無料ソフトへの移行など表計算ソフトがMicrosoft Officeだけの時代ではなくなってきたという時代背景をうけ、このたび5分で作成できる決勝記録一覧表を合い言葉に、システムを開発いたしました。2010年4月のシステム更新で皆様のコンピューターにも実装されます。

概要説明

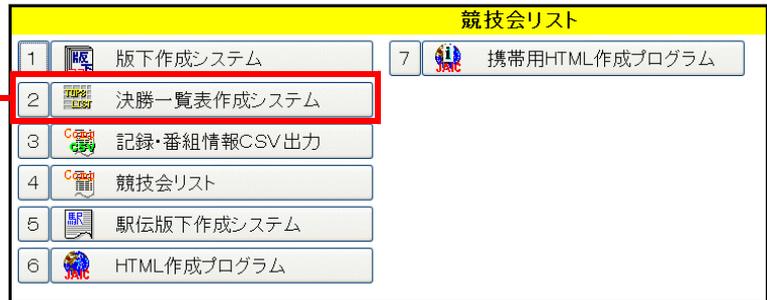
- Excelなどの表計算ソフトを使用しない独自システム。
競技会終了5分前から作成しても終了に間に合います。
- これまで難しかったレースコードの設定はもう不要。ボタンクリックで一覧表の完成です。
- 対抗得点、コンディションも陸上システムと連動。サイン欄や自由行の作成など付加機能も充実。
- Windowsの画像形式-メタファイル (.EMF) 形式変換を標準装備。

システムの起動は【メインメニュー】 - 【競技会リスト】 - 【決勝一覧表作成システム】 から起動。
詳細については「決勝一覧表作成システム操作マニュアル」を参照して下さい。

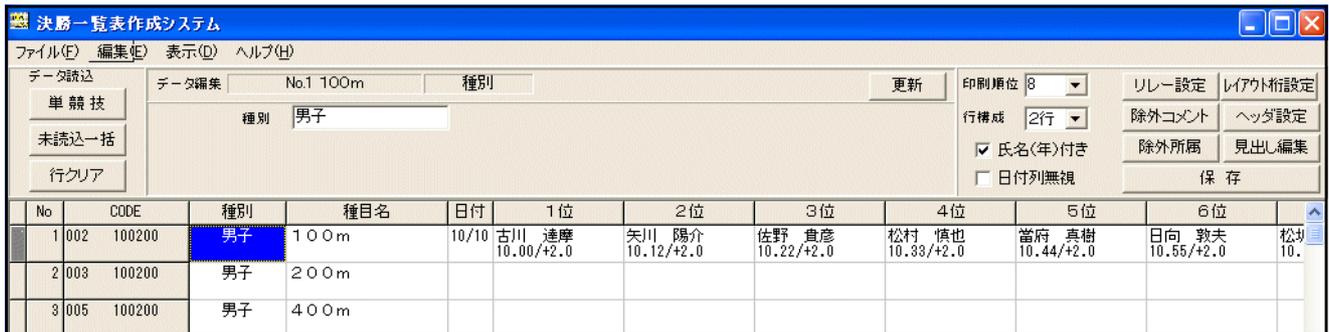


【競技会リスト】を選択

【決勝一覧表作成システム】を選択



↓作成画面



↓印刷物見本

第41回 マット陸上競技選手権大会
兼 第3回 日本陸上競技選手権大会地区予選会

大阪市長居陸上競技場 21010

種目	種目名	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	
男子	100m	古川 達摩 大阪・吹上大	矢川 陽介 和歌山・大阪府立大	佐野 貴彦 京都・三愛自動車京都	松村 慎也 奈良・難波大	當府 真樹 大阪・大阪大	日向 敦夫 大阪・大阪 T. C	松原 竜也 兵庫・神戸国際大	西野 真 兵庫・神戸国際大	
	200m									
	400m	深瀬 真(3) 全教員	藤本 真(3) 日大東北	伊藤 大地(3) 安達	関内 英(2) 愛知学院大	60.48 藤村 孝工	60.54 藤村 孝工	60.69 藤本 健大(2) 日大東北	60.99 西川 真(2) 日大東北	61.40 西川 真(2) 日大東北
	800m									
	1500m	藤村 啓亮 奈良・山形学院大	藤川 裕之 大阪・大阪府立大	吉川 太三 兵庫・西脇工業大	3:50.44 山崎 匠人 奈良・日本経済大	3:50.70 藤村 孝工	3:53.51 藤村 孝工	3:56.13 久々 真明 奈良・日本経済大	3:56.34 藤本 剛 兵庫・西脇工業大	3:56.95 岸上 隆敏 大阪・大阪府立大
	5000m									
	10000m	小林 正明 奈良・山形学院大	藤川 裕之 大阪・大阪府立大	山本 謙之 奈良・西脇工業大	27:59.03 高田 勉 奈良・池田学院大	29:06.42 高田 勉	29:10.66 藤本 真(2) 兵庫・山形学院大	29:13.67 天野 石太 大阪・NTT西日本大	29:13.89 北村 浩 奈良・P&T住宅	29:17.60 二宮 賢治 大阪・NTT西日本大
	110mH									
	400mH	川元 神彦 大阪・大阪府立大	藤野 康 大阪・大阪府立大	岸上 孝 奈良・西脇大	57.41 辻 敏士 兵庫・京都造形大	1:00.21 河津 雄太 奈良・西脇大	1:04.41 吉吉 勉 大阪・大阪府立大	1:06.31 神田 真也 兵庫・中央大	2:06.31	

【新システム】新版下作成システム

現在みなさまに使っていただいております版下作成システムが、装いも新たに新版下作成システムとして新しくなりました。これまで以上に簡単に版下が作成できるようみなさまからのご意見を取り入れ、新機能満載でこの春リリースいたします。2010年4月のシステム更新で皆様のコンピューターにも実装されます。

新機能説明

- ・記録会等でレース区分「予選」を使い番組編成をするが、印刷には「予選」と印字したくないような場合には自由に文言を変更可能に。
- ・1ページに複数の競技を印刷する機能を実装。
- ・印刷イメージ確認はわかりやすいプレビュー画面で行えます。
- ・これまで難しかった座標による位置設定はもう不要。簡単な操作できれいなレイアウトを実現。
- ・トラックの結果記入欄を順位順式と順位記入式の2つから選択可能に。
- ・Windowsの画像形式-メタファイル (.EMF) 形式変換を標準装備。

システムの起動は【メインメニュー】－【競技会リスト】または【印刷管理】－【版下作成システム】から起動。詳細については「版下作成システム操作マニュアル」を参照して下さい。



【競技会リスト】を選択

【版下作成システム】を選択

↓作成画面



印刷見本→

男子 100m

日本記録 (M) 10.00 伊藤 雄太 (香 土 港 - 徳島県) 1998
 全国記録 (M) 10.08 新藤 憲治 (大 阪 - 大阪府) 1997
 大会記録 (M) 10.36 河邊 勇造 (香 土 港 - 京都府) 1999 (67回)

予選 3組2着+2

順位	レーサー	所属	タイム	順位	レーサー	所属	タイム
1	4 409 伊藤 雄太	大 阪 - 大阪府	00.12	1	5 957 伊藤 雄太	大 阪 - 大阪府	00.11
2	5 050 新藤 憲治	大 阪 - 大阪府	00.17	2	9 264 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.17
3	9 89 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.14	3	7 919 伊藤 雄太	大 阪 - 大阪府	00.17
4	7 944 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.15	4	3 815 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.14
5	3 90 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.16	5	4 645 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.15
6	8 442 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.16	6	2 929 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.16
7	97 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	DNF	7	8 287 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.17

3組

順位	レーサー	所属	タイム
1	5 956 伊藤 雄太	大 阪 - 大阪府	00.22
2	7 929 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.23
3	7 744 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.24
4	3 86 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.25
5	4 259 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.26
6	2 309 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.27
7	8 856 河邊 勇造	香 土 港 - 京都府	00.11

1. メインメニューがリニューアル

1. メインメニューがリニューアル

2000年のAthle32誕生以来変更のなかったメインメニューが今年リニューアルしましたのでご紹介します。これまで別機能だったものもメニューの中に盛り込まれました。

1) 9番目のボタンが「印刷スプーラー」から「印刷管理」に変更となりました。



あたらしいメニュー項目

2) 複数あった「印刷スプーラー」ボタンが2つになり、よりわかりやすくなりました。

「印刷管理」メニューになりその内容が新しくなりました。

[1] 版下作成システム

…版下作成システムが起動します。

[2] 印刷スプーラー

…印刷スプーラーが自動印刷モードではなく、マニュアル（自分で機能を設定）モードで起動します。

[3] 印刷スプーラー(自動)

…印刷スプーラーが自動モードで起動します。通常はこちらを使用してください。

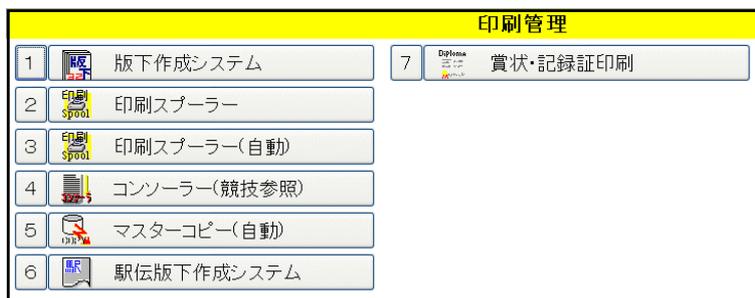
→「11. 印刷スプーラーが新しくなります」で詳しく解説します。

[4] コンソラー(競技参照)…コンソラーが参照モードで起動します。

[5] マスターコピー(自動)…マスターコピーを自動モードで実施します。

[6] 駅伝版下作成システム…駅伝の際、結果の版下を作成するシステムです。

[7] 賞状・記録証印刷…記録証の印刷、賞状の印刷を行うシステムです。



3) 「競技会リスト」から版下作成、決勝一覧表作成、データのCSV出力、HTML作成が行えます。

「競技会リスト」メニューの内容が新しくなりました。

[1] 版下作成システム

…版下作成システムが起動します。

[2] 決勝一覧表作成システム

…決勝一覧表作成システムが起動します。

[3] 記録・番組情報CSV出力

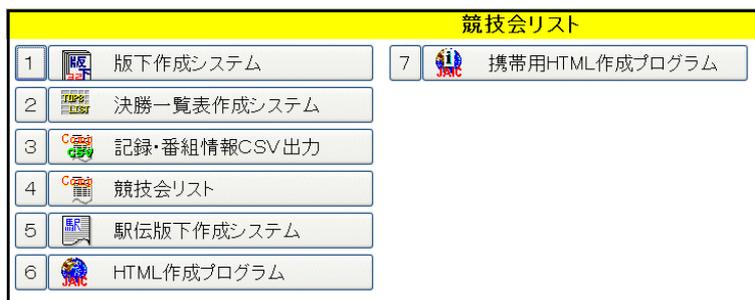
…番組情報編成が完了した時点での陸上システムの情報や、記録が入った後の記録の情報をCSV形式に出力する機能です。

[4] 競技会リスト…競技ごとの記録一覧を出力する機能です。

[5] 駅伝版下作成システム…駅伝の際、結果の版下を作成するシステムです。

[6] HTML作成プログラム…HTMLファイルを作成するシステムです。

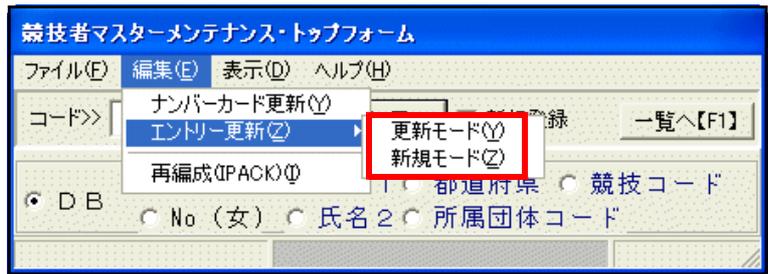
[7] 携帯用HTML作成プログラム…携帯電話等に対応した小さいファイルサイズのHTMLファイルを作成するシステムです。



2. 「エントリー更新」が新しくなり、よりわかりやすく(データ作成)

2. 「エントリー更新」が新しくなり、よりわかりやすく (データ作成)

データ作成時に競技者マスターをCSV形式ファイルから読み込む場合の「エントリー更新」がわかりやすく表記が変わり、機能が明確になりました。



以前の表示	新しい表示	機能・使用時期
上書き更新 (低速)	更新モード	この競技会データの作成において、一度でも新規モードを実行したあとにCSV形式ファイルによる選手の追加、番組編成中・終了後のCSVデータからの選手追加の場合にこちらを実行してください。 (ENTファイルの中身はクリアされません。)
高速全書換え	新規モード	競技者マスターCSV形式ファイルをこの競技会データ作成において初めて読み込んだ後にはこちらを選択して実行してください。 (ENTファイルの中身が初期化されたあとにエントリー更新が実施されます。)

3. リレーエントリー当初メンバー明示機能

2008年度のルール改正で、リレー種目における編成メンバーについてのルールが改正されました。どのラウンドにおいても同一競技会の他の種目に申し込んでいる競技者を起用することができるというルールに変更となったことをうけて、Athle32では「オーダー登録」の段階で【検索】ボタンから選手を検索して呼び出し、追加していただくよう対応しました。

ただこのオーダー登録には実際に走者として割り当てられた選手が、当初メンバーかどうかを判断する機能がありませんでしたので今回実装いたしました。

リレーエントリー画面で、リレーチーム編成情報をCSVファイルから読み込む場合は、読み込んだ選手全員が当初メンバーと判断され、下図のように黄色く背景色が変わります。

チーム情報					メンバー情報					
CD	ナンバ	チーム名1	チーム名	参考記	DBCD	氏名1	氏名2	所属	ナンバー	
1	251003	0	ウイングラン	ウイングラ	41.99	125000061	辻川 将史	ツツカワ マサ	滋 賀・八幡高	61
2	253013	0	八幡高	ハチマンコウ	40.85	125000062	田中 清隆	タナカ キヨキ	滋 賀・八幡高	62
3	282092	0	天理大兵庫	テンリダイホウ	40.05	125000064	大澤 秀人	オオサワ ヒロヒト	滋 賀・八幡高	64
4	282003	0	神戸国際大	コウベコクサイ	40.09	125000065	山田 直樹	ヤマダ ナオキ	滋 賀・八幡高	65
5	281009	0	住友電工伊丹	スミモトデン	40.39	125000066	桑島 亮	クワシマ リョウ	滋 賀・八幡高	66
6	273023	0	千里高	センリコウ	40.46	125000067	中松 大輔	ナカマツ ダイスク	滋 賀・八幡高	67

手動でチームを作成する場合は、画面右上に表示される【当初登録競技者数】選択欄から、当初メンバーとする選手の人数（上から順番になります）を設定してください。

この設定をすることで、出場するメンバーに申込時のメンバーが少なくとも二人出場しているかどうかを確認する機能が有効になります。

ロールコール画面でリレーに申し込んでいないメンバーを呼び出し、オーダー登録をすると、リレーエントリーには従来の背景白で追加されていき、当初メンバーと区別されます。

チーム情報					メンバー情報					
CD	ナンバ	チーム名1	チーム名	参考記	DBCD	氏名1	氏名2	所属	ナンバー	
1	251003	0	ウイングラン	ウイングラ	41.99	125000037	対馬 宏受	ツツマ ヒロツグ	滋 賀・ウイングラン	37
2	253013	0	八幡高	ハチマンコウ	40.85	125000038	奥田 信公	オクダ ノブキ	滋 賀・ウイングラン	38
3	282092	0	天理大兵庫	テンリダイホウ	40.05	125000039	芝辻 悟	シバツジ サトル	滋 賀・ウイングラン	39
4	282003	0	神戸国際大	コウベコクサイ	40.09	125000040	林 裕也	ハヤシ ヒロヤ	滋 賀・ウイングラン	40
5	281009	0	住友電工伊丹	スミモトデン	40.39	125000041	横江 良浩	ヨコエ リョウコウ	滋 賀・ウイングラン	41
6	273023	0	千里高	センリコウ	40.46	125000042	渡辺 誠	ワタナベ マコト	滋 賀・ウイングラン	42
7	292007	0	帝塚山大	テツカヤマダ	40.88	125000043	谷口 博	タニグチ ヒロシ	滋 賀・ウイングラン	43
8	253005	0	堅田高	カチタウ	40.88	125000044	内田 直樹	ウチダ ナオキ	滋 賀・ウイングラン	44

あとから追加されたメンバー

4. 番組編成に関する新機能

4. 番組編成に関する新機能

1) 次ラウンド番組編成時に前ラウンドの審判長名、記録主任名を引き継ぐ機能を追加

予選の段階で審判長名・記録主任名を入力しておく、準決勝、決勝の番組編成基礎情報入力フォームを開いたときに、審判長名が自動で引き継がれます。

- 予選ラウンド
審判長名、記録主任名を入力しておく

- 次ラウンド以降
前ラウンドの審判長名、記録主任名が自動で入る

※「審判長一括設定ツール」を使用して登録した場合でも同じように次ラウンドに引き継がれます。

2) 組の内容をそのまま入れ替え

番組編成のマニュアル入れ替えはこれまで1名ずつ対象者を選択しての入れ替えのみとなっていました。今回マニュアル入れ替え画面の左右に表示された組丸ごと入れ替えの機能を実装しました。

例) 1組の内容と2組の内容を丸ごと入れ替えたい

入れ替えたい組を左右に表示します。

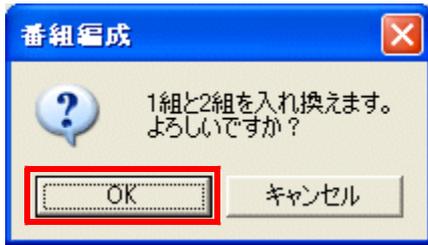
1組と2組を入れ替えたい

1組 (6人)						2組 (6人)					
Sl	No	氏名	所属	記録	順	Sl	No	氏名	所属	記録	順
1						1	247	加納 莊市郎	京 都・近畿大		1
2	59	芝田 篤人	滋 賀・大阪経済大		1	3	278	山口 有希	京 都・洛南高		1
3	236	岸田 正人	京 都・龍谷大		1	4	467	梁瀬 聖二	大 阪・阪南大学高		1
4	428	村瀬 寛晃	大 阪・桃山学院大		1	5	852	石田 博康	兵 庫・甲南大		1
5	541	大塚 直裕	大 阪・清風高		1	6	550	豊田 英一	大 阪・桜宮高		1
6	673	豊村 卓也	兵 庫・大阪体育大		1	7	77	山口 勝史	滋 賀・東レ滋賀		1
7	821	山本 朋則	兵 庫・月見ヶ丘クラブ		1						

【組入替】 ボタンをクリックします。

4. 番組編成に関する新機能

確認メッセージが表示されます。



【OK】ボタンをクリック。

左右の内容がレーンそのままに入れ替わりました。



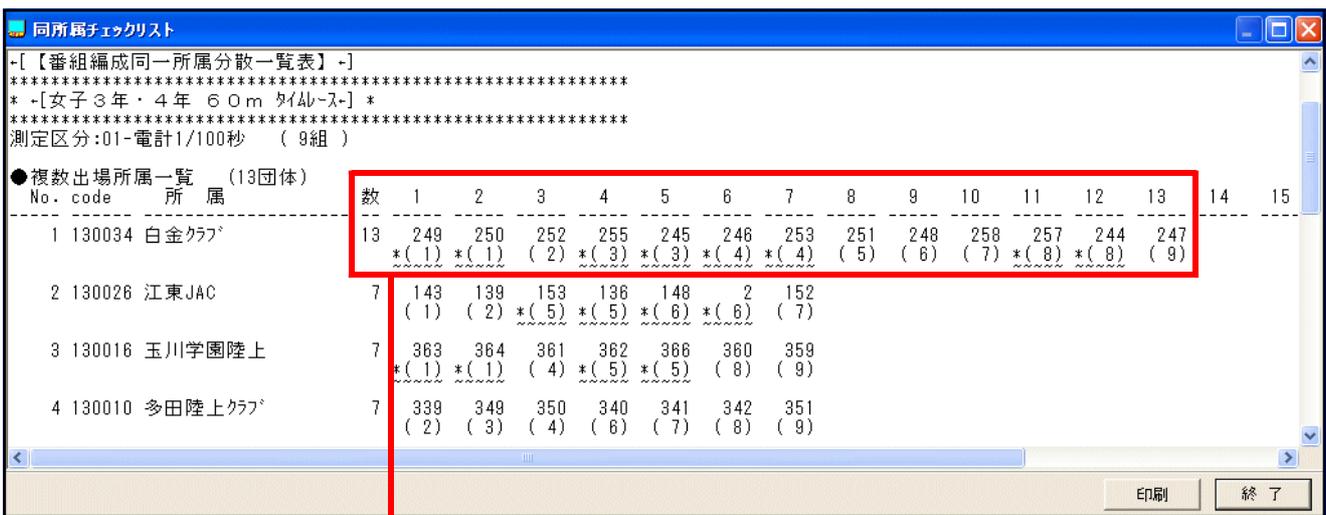
注意

- ・番外 (R組) との入れ替えはできません。

3) 同所属分散一覧の対応最大1チーム人数を10人から40人に拡張

【同所属Win (F9)】 ボタンで表示することのできる1チームあたりの最大人数がこれまで10人でした。

10人を超えた場合、エラーになっていましたが、このたび1チームあたり最大40人まで同所属確認が行えるようになりました。操作方法はこれまでと同じです。



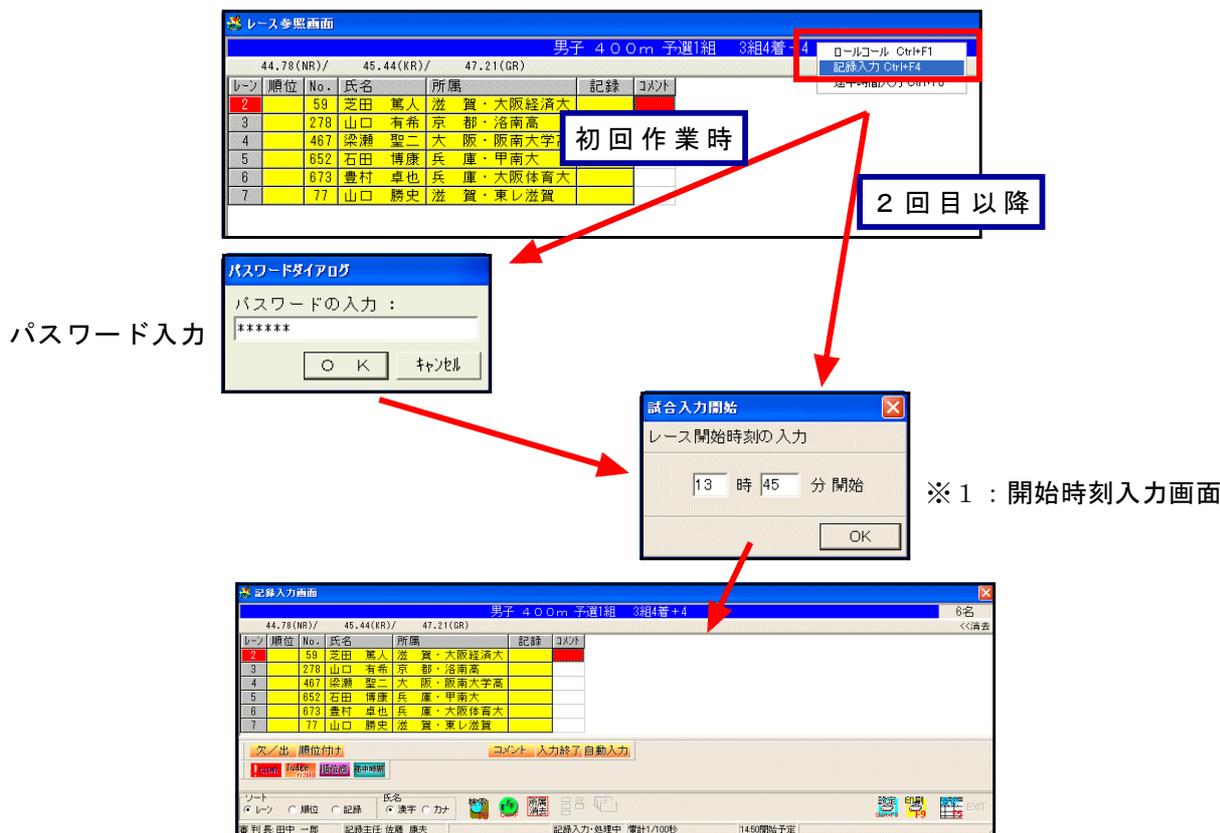
最大40人まで対応

5. コンソラー・記録入力に関する新機能

1) ロールコールとトラック記録入力のみ、パスワード入力を初回のみに変更

\$\$\$SYS版（DOS版）ではロールコール処理や記録入力処理初回開始前にパスワードを1度入力するだけで処理が可能でした。Athle32（Windows版）に移行してからは、処理ごとにパスワードを入力しなければならず煩わしいとのご意見を多数頂戴していただきましたことを受けて、ロールコール処理やトラック競技記録入力開始時（フィールド入力は現行通りです）に表示されるパスワード入力画面が、初回作業時に入力すると、2回目以降表示されないようになりました。ただし、コンソラー画面を閉じてしまうと、またパスワード画面が初回作業時に表示されます。

例) 記録入力時の流れ



2) 記録入力開始時の時刻入力画面に自コンピュータの現在時刻が自動的にセットされるよう変更

記録入力開始時に表示される開始時刻入力画面（上図※1）に、使用しているコンピュータの内部時計の現在時刻が自動的にセットされるようになりました。自動的にセットされるのは、まだ開始時刻が入力されていない場合のみで、すでに一度でも開始時刻が登録されている場合は、その時刻が表示されます。これまで通り入力することも可能です。

5. コンソラー・記録入力に関する新機能

3) フィールド記録入力「NM」コメントをつける際に、記録なし競技者に一括設定が可能に

フィールド記録入力終了時に、記録なし競技者に「NM」コメントを1件ずつ登録するのは非常に手間がかかりました。このバージョンから、順位付け後に最初の1名に「NM」コメントを登録する際に、以降の記録なし競技者にも一括して「NM」を登録することができるモードが搭載されました。

順位	No.	氏名	所属	記録	コメント	3m20	3m40	3m50	
7	1	411	森本 美樹	大阪・桃山学院大	3m40		0	0	xxx
8	2	617	園田 尚子	兵庫・大阪体育大	3m40		0	x0	xxx
10	3	430	片岡 つかさ	大阪・生野高	3m40		0	xxx0	xxx
6	4	716	山中 麻央	兵庫・高砂中	3m20		0	xxx	
11	4	657	森 郁子	兵庫・神戸甲北高	3m20		0	x	
1	6	46	小林 桃子	滋賀・草津東高	3m20		xxx0	xxx	
3		459	吉岡 真美	大阪・東大谷高			xxx		
4		678	米田 裕紀子	兵庫・明石商業高			xxx		
5		432	山崎 千夏	大阪・大塚高			xxx		
9		429	辻 えりか	大阪・堺女高			xxx		
12		404	堀江 香	大阪・大阪陸協			xxx		
2		45	橋本 亜季	滋賀・草津東高		DNS			
13		47	干場 愛	滋賀・草津東高		1 DNS			

この5名に「NM」を登録したい。

【コメント】ボタンをクリック。

①の【プルダウン▼】から「NM:記録なし」を選択すると②の下に「その他の記録無しの競技者全てに設定する。」チェック欄が表示されるので、ここにチェックをつけて【登録】ボタンを押下すると記録のない競技者すべてに「NM」コメントがつけます。

順位	No.	氏名	所属	記録	コメント	3m20	3m40	3m50	
7	1	411	森本 美樹	大阪・桃山学院大	3m40		0	0	xxx
8	2	617	園田 尚子	兵庫・大阪体育大	3m40		0	x0	xxx
10	3	430	片岡 つかさ	大阪・生野高	3m40		0	xxx0	xxx
6	4	716	山中 麻央	兵庫・高砂中	3m20		0	xxx	
11	4	657	森 郁子	兵庫・神戸甲北高	3m20		0	x	
1	6	46	小林 桃子	滋賀・草津東高	3m20		xxx0	xxx	
3		459	吉岡 真美	大阪・東大谷高		1 NM	xxx		
4		678	米田 裕紀子	兵庫・明石商業高		1 NM	xxx		
5		432	山崎 千夏	大阪・大塚高		1 NM	xxx		
9		429	辻 えりか	大阪・堺女高		1 NM	xxx		
12		404	堀江 香	大阪・大阪陸協		1 NM	xxx		
2		45	橋本 亜季	滋賀・草津東高		1 DNS			
13		47	干場 愛	滋賀・草津東高		1 DNS			

6. 混成競技に関する新機能

1) 最終種目の番組編成リストにそれまでの総合順位と得点を印字

近年、混成競技の最終種目で、それまでの総合順位をナンバーカードに置き換えてレースをする傾向があるため、番組編成リストに十種競技なら9種目終了までの総合得点と順位、七種競技なら6種目終了までの総合得点と順位が印字されるようになりました。

【番組編成リスト】				審判長: 田中 一郎
第41回 マット陸上競技選手権大会				記録主任: 鈴木 三郎
兼 第3回 日本陸上競技選手権大会地区予選会				
主 催: (財)日本陸上競技連盟				
主 管: 大阪陸上競技協会				
競技場: 大阪市長居陸上競技場				

* 男子八種1500m *				

日 時: 2010年 4月 1日		コール: 0時00分	開始: 16時00分	
測定区分: 01-電計1/100秒(1組)				
ORD	No.	氏 名	所属団体名	
第1組 5人				
1	619	廣瀬 諭史	兵庫・兵庫県警	2位 5368点
2	265	内田 昌倫	京都・鳥羽高	3位 5128点
3	403	日向 敦夫	大阪・大阪T. C	1位 5377点
4	846	伊藤 義智	奈良・生駒高	5位 4805点
5	21	魚谷 信行	滋賀・滋賀大	4位 4853点

八種競技の例。
ここに7種目終了時点での総合順位と総合得点が印字されます。
印字するためには、7種目終了時点で総合得点の順位付けが必要です。

2) 総合得点が風力条件により非公認となる場合自動的にコメントを付加

総合得点の風力による公認条件が今年度から改正されました（詳しくは後半の→「ルールの変更に伴う対応について」の「混成競技総合得点の風力条件の変更」を参照してください）。これに伴い、今回のバージョンより総合得点を順位付けした際に非公認記録となる場合にはコメントが自動付加されることになりました。

I. 新しいコメントの追加

以下の新しいコメントが必要となります。

個定情報マスター-16凡例リスト No. 96, 97, 98に以下のコメントが必要となります。

No.	データ
96	*C3: 走幅跳サードで公認
97	*C2: 走幅跳セカンドで公認
98	*C1: 追風参考 (得点非公認)

このコメントは競技会データを作成するときに【マスターメンテナンス】の【6. DINST大会初期設定】を開き、【設定完了】ボタンをクリックすると自動的に追加されます。

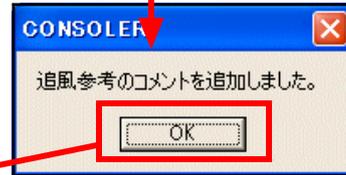
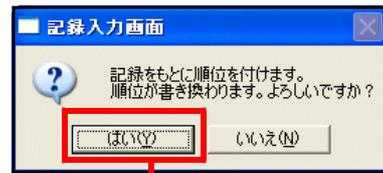
【設定完了】ボタン
競技会データを作成する場合、必ず1度は押下してください。

6. 混成競技に関する新機能

II. コメントの付加

混成競技総合得点では【順位付け】を実施したときに総合得点が風力条件により非公認となる場合、コメント欄に自動的に「*C1:追風参考(得点非公認)」が設定されます。

オーダー	順位	No.	氏名	記録	コメント	100m	走幅跳	砲丸投	400m
1	4	1034	小向 耕平		1 DNS	(865)10.98	(897) 6m50	(825) 12m30	(809)50.12
2	4	846	伊藤 義智	4880		(780)11.37	(239) 4m20	(873) 16m36	(710)52.34
3	3	619	廣瀬 諭史	5225		(829)12.11	(630) 6m20	(633) 12m43	(653)53.67
4	1	403	日向 敦夫	5521		(589)12.32	(711) 6m56	(782) 14m55	(582)55.42
5	2	265	内田 昌倫	5444		(742)11.55	(421) 5m20	(560) 11m24	(529)56.79
6	5	21	魚谷 信行	4855					



↑総合得点が参考記録となる場合このメッセージが表示される。

オーダー	順位	No.	氏名	記録	コメント	100m	走幅跳	砲丸投	400m
4	1	403	日向 敦夫	552	1 *C1	(629)12.11/+2.0	(830) 6m20/+2.1	(633) 12m43	
5	2	265	内田 昌倫	5444	1 *C1	(629)12.32/+2.0	(711) 6m56/+2.1	(782) 14m55	
3	3	619	廣瀬 諭史	5225		(780)11.37/+2.1	(239) 4m20/+5.2	(873) 16m36	
2	4	846	伊藤 義智	4880		(865)10.98/+2.1	(897) 6m50/+2.3	(825) 12m30	
6	5	21	魚谷 信行	4855		(742)11.55/+2.1	(421) 5m20/+2.2	(560) 11m24	
1		1034	小向 耕平		1 DNS				

コメント欄に「*C1」がつく。

3) 総合得点が風力条件により非公認の場合セカンドの記録/風、得点と合計得点を併記

これは決勝一覧表作成システムと新版下作成システムの機能になりますが、2)のようにコメントに「*C1」がついた場合に、走幅跳のセカンド記録、サード記録の風力により総合得点が公認となる場合は、自動的にその得点が決勝一覧表、版下に印字されます。

●決勝一覧表の場合

通常の読み込みで「公認最高」の行も自動作成されます。

種別	種目名	日付	1位	2位	3位	4位
男子	八種競技	4/1 4/2	日向 敦夫 5521 大阪・大阪T.C *C1 *C2 12.11/+2.0-6m20/+2.1-12m43-53.67 16.61/+2.0-67m32-1m92-4.32.21 公認最高 5499点 走幅跳 6m10/+2.0(608)	内田 昌倫 5444 京都・鳥羽高 *C1 *C2 12.32/+2.0-6m56/+2.1-14m55-55.42 15.85/+2.0-56m32-1m90-4.44.44 公認最高 5390点 走幅跳 6m32/+1.9(657)	廣瀬 諭史 5225 兵庫・兵庫県警 11.37/+2.1-4m20/+5.2-16m36-52.34 16.89/+2.0-66m66-1m90-5.23.12	伊藤 義智 4880 奈良・生駒高 10.98/-2.1-6m50/+2.3-12m30-50.12 16.78/+2.0-7m98-1m92-5.11.11

凡例 (*C2:走幅跳セカンドで公認/ *C1:追風参考(得点非公認))

●新版下作成の場合

通常の版下作成操作で「公認最高」自動的にも記載されます。

順位	種目	氏名	所属	100m	走幅跳	砲丸投	400m	110mH	やり投	走高跳	1500m	記録	コメント
1	4	403	日向 敦夫 大阪T.C	12.11 (629) +2.0	6m20 (830) +2.1	12m43 (633)	53.67 (653)	16.61 (666) +2.0	67m32 (849)	1m92 (730)	4:32.21 (730)	5521	*C1 *C2
2	5	265	内田 昌倫 鳥羽高	12.32 (589) +2.0	6m56 (711) +2.1	14m55 (782)	55.42 (582)	15.85 (750) +2.0	66m32 (683)	1m90 (714)	4:44.44 (653)	5444	*C1 *C2
3	3	619	廣瀬 諭史 兵庫県警	11.37 (780) -2.1	4m20 (239) +5.2	16m36 (873)	52.34 (873)	16.89 (666) +2.0	66m66 (839)	1m90 (714)	5:23.12 (434)	5225	
4	2	846	伊藤 義智 奈良生駒高	10.98 (865) -2.1	6m50 (897) +2.3	12m30 (809)	50.12 (809)	16.78 (647) +2.0	7m98 (9)	1m92 (731)	5:11.11 (497)	4880	
5	6	21	魚谷 信行 滋賀大	11.55 (742) -2.1	5m20 (421) +4.2	11m24 (560)	56.79 (529)	17.02 (622) +2.0	66m45 (670)	1m92 (731)	4:56.43 (580)	4855	
		1034	小向 耕平 和歌山ドルフィンAC										DNS

ここに印字される

7. コンディション、EMF形式出力に対応

4) 場内WEBシステムAthlewebによる個々の競技参照時、前競技終了時点までの順位と得点を常時表示

Internet Explorerなどで競技の進行状況を見る場内WEBシステムAthlewebで混成競技の個々の競技を参照する場合に、コメント欄に前の競技終了時点までの総合得点と順位が常時表示されるようになりました。

順位	試番 No.	氏名	所属	記録	コメント	1回	2回	3回
(4)	1	伊藤 義智 イトノヨシチ	奈良 生駒高	12m3	625点 11位(1562)2競技終了時	×	×	12m30
(5)	2	魚谷 信行 ウオノノブキ	滋賀 滋賀大	11m3	560点 41位(1163)2競技終了時	×	×	11m24
(1)	3	廣瀬 諒史 ヒロセ リョウシ	兵庫 兵庫県警	16m3	873点 51位(1019)2競技終了時	16m36	×	×
(2)	4	内田 昌倫 ウチダ マサトシ	京都 鳥羽高	14m3	782点 21位(1300)2競技終了時	×	×	14m85
(3)	5	日向 敦夫 ヒユカ アツオ	大阪 大阪T.C	12m3	633点 61位(1259)2競技終了時	×	×	12m43
(6)	6	小向 耕平 コムカウ ケイヘイ	和歌山 和歌山AC	0点	DNS			

男子八種競技の3種目目砲丸投の競技進行状況を見ている画面。コメント欄に2種目名終了時点での順位と総合得点が常時表示される。

7. コンディション、EMF形式出力に対応

コンディションマスターメンテナンスにWindowsの画像形式—メタファイル(.EMF)形式出力機能が搭載されました。これで従来のプリンターへの出力とCSV形式ファイルへの出力、そしてEMF形式画像ファイルへの出力と3種類の出力方法から選択することができるようになりました。

これに伴い、新版下作成システムからコンディション出力機能がなくなりました。コンディションの出力はこのコンディションマスターメンテナンスから行ってください。

記録エントリー

1 コンソラー(ロールコール・エントリー)

2 **コンディショマスター**

3 MCOPIY マスターコピー

4 駅伝オーダー登録

5 駅伝記録エントリー

6 団体戦集計システム

コンディションマスターメンテナンス

No	日付	時刻	天候	気温	湿度	風向	風速	気圧	場所名
1	2010年 4月 1日	10:00	晴れ	10.0℃	45%	北北東	1.0m/s		競技場
2	2010年 4月 1日	11:00	晴れ	12.0℃	48%	北北東	1.2m/s		競技場
3	2010年 4月 1日	12:00	晴れ	14.0℃	44%	北北東	1.0m/s		競技場
4	2010年 4月 1日	13:00	晴れ	16.0℃	43%	北北東	0.8m/s		競技場
5	2010年 4月 1日	14:00	晴れ	15.5℃	43%	北北東	0.9m/s		競技場
6	2010年 4月 1日	15:00	晴れ	16.0℃	48%	南東	1.2m/s		競技場
7	2010年 4月 1日	16:00	晴れ	16.0℃	50%	南南東	0.3m/s		競技場

日付 2010/04/01 時刻 10:00 天候 晴れ 気温 10.0℃ 湿度 45% 風向 NNE 北北東 風速 1.0 m/s 気圧 hPa

印刷

コンディションの印刷

出力するコンディションの選択

オプション

気圧を出力する 国際モード

サイン欄を付加する 場所を出力しない

ページを印刷しない 日付を印刷しない

サイン欄情報 7 件

総務

審判長

トラック審判長

跳躍審判長

投てき審判長

混成競技審判長

道路競技審判長

招集所審判長

記録主任

空欄 2

空欄 3

空欄 4

Manager(総務)

Chief Referee(審判長)

印刷 EMF出力

コンディション出力EMFファイル指定

保存する場所 c:\proe

ファイル名 CONDemf

保存

「EMF出力」にチェックをつけて【印刷】

任意のファイル名をつけて保存可能

8. 対抗得点設定・集計が新しくなりました

開発当初対抗得点は集計して印刷することがメインに考えられており、2次利用についてあまり重点を置いていませんでした。今回対抗得点を全面的にリニューアルすることになり、より簡単に、スピーディーに集計・表示、また多方面に展開できるようになりました。

1) カタログによる管理方式に統一されます

\$\$\$SYS版（DOS版）の陸上システムではカタログによる得点集計が基本でした。Athle32（Windows版）になり自由な保存先に、自由にファイル名をつけて保存ができるようになったことにより、集計以外の目的で使うことが難しくなっていました。今回のバージョンからはtokutenフォルダに設定・集計ファイルは作成され、そのファイル名もコンピューターによって自動的につけられ、集計者はカタログから選択するだけで簡単に集計できるようになりました。

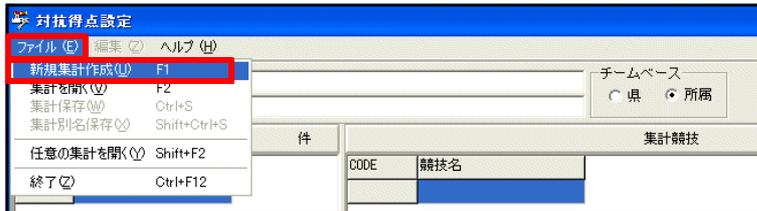
●対抗得点設定

<1> 【マスターメンテナンス】から【9. 対抗得点設定】を開くと、まず前面に「対抗得点選択」画面が表示されます。これがカタログです。ここに得点設定ファイルを追加したり、ここから集計する得点設定を選択します。



最初は設定がないので【閉じる】を押下

<2>集計を作成します。画面左上【ファイル】－【新規集計作成】を選択します。



「大会名称」欄に大会名が、「得点名称」に「〇〇得点」が、「得点テーブル」にベースの配点設定が表示されます。

<3>「得点名称」を設定します。

得点名称はこの得点集計が何の得点集計なのか、タイトルをつけます。必ず設定してください。

例えば、「男子総合」や「女子トラック得点」、「男女総合得点」などです。

「〇〇得点」と入っているところに上書きしてタイトルをつけてください。ここで入力した名称がカタログや印刷物などに表示・印字されます。すでに作成されている設定と同じ名称はつけられません。



<4>ここからは従来の得点設定と同じです。

- ・配点順位と得点の設定 →基本的には8点制か6点制です。
- ・競技追加から集計したい競技の選択。
- ・チーム追加で集計するチームを選択 →基本的には「全選択」で問題ありません。
- ・「厳密に順位判定する」かどうか →今回から初期状態で厳密判定になりました。総合同得点の場合に1位の数、2位の数と順番に見て順位判定しない場合だけチェックを外してください。
- ・参加得点が必要な場合、男女別計が必要な場合は設定してください。
- ・見出しの設定 →チーム名のヘッダタイトル「チーム名」や「学校名」、合計得点のヘッダタイトル「得点」や「合計得点」などを設定します。

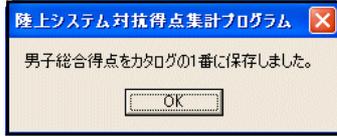
8. 対抗得点設定・集計が新しくなりました

<5>集計設定を保存します。

画面右上にある【保存】ボタンをクリックします。



「男子総合得点をカタログの1番に保存しました。」というメッセージが表示されます。



自動的にファイル名が決められ、カタログの開いている番号に自動的に登録されます。今回の場合は最初の設定ファイルだった為カタログ1番に保存されました。

<6>これで1つの設定ファイルの登録が完了です。このほかに得点設定が必要な場合は手順<2>に戻り設定ファイルの作成を繰り返します。得点設定を終了する場合には画面右下の【終了】ボタンを押下します。

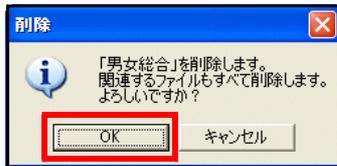
●カタログの編集・得点設定の削除

カタログには保存と同時に自動的に上から順に得点設定が追加されていきます。作成した得点設定を削除する場合はカタログ画面で削除を行います。



<1>【マスターメンテナンス】から【9. 対抗得点設定】を開き表示される「対抗得点・選択」画面から、削除したい得点設定を選択します。ここでは例として「男女総合」を削除します。

<2>【削除】ボタンを押すと削除を確認するメッセージが表示されますので【OK】をクリックします。



削除が完了するとカタログから得点設定がなくなります。

●対抗得点集計

<1>【対抗得点】から【1. 対抗得点】を開き表示される「対抗得点・選択」画面から、集計したい得点設定の名称をダブルクリックするか、右下の【選択】ボタンをクリックします。



ここでは「男子総合得点」をダブルクリック

<2>これで得点ファイルが開きます。集計方法はこれまでと同じです。



別の集計を開く場合は【集計を開く】ボタンをクリックしてください。再びカタログが表示されます。

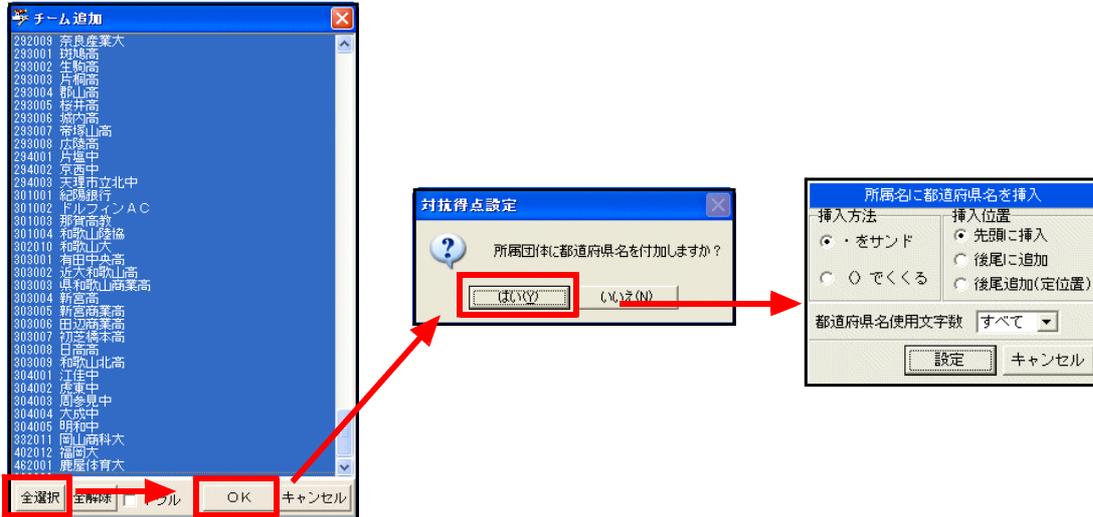
8. 対抗得点設定・集計が新しくなりました

2) チーム名（団体名）に都道府県名を簡単に付けられるようになりました

地域クラスの対抗戦では所属団体に都道府県をつけたいというご要望が多かったのを受けて、簡単に都道府県名をつけることができる機能をつけました。ただし、ここで付加される都道府県は所属団体コードの頭2桁の都道府県名が付加されることとなりますので注意してください。

■集計方法

- <1>得点設定画面で【チーム追加】ボタンを押します。
- <2>追加チーム選択画面が表示されますので【全選択】を押し、続いて【OK】ボタンを押します。
- <3>「所属団体に都道府県を付加しますか?」というメッセージが表示されるので【はい】を選択します。



- <4>都道府県名挿入方法設定画面が表示されます。必要に応じて、形式を選択してください。選択が完了したら【設定】ボタンをクリックします。

挿入方法

・をサンド	所属団体名と都道府県名の間に「・」を付けて挿入	例. アスレコム・東京
()でくくる	都道府県名を()でくくる	例. アスレコム(東京)

挿入位置

先頭に挿入	所属団体名の前に都道府県名を挿入	例. 東京・アスレコム
後尾に追加	所属団体名の後ろに都道府県名を追加	例. アスレコム・東京
後尾追加(定位置)	所属団体名の後ろに付けるが所属団体名と都道府県名の合計文字数が全角10文字になる定位置に追加	例. アスレコム ・東京

都道府県名使用文字数…都道府県名を何文字表示するか選択します。

例. 東京の場合

すべて	東□京
3文字	東□京
2文字	東□
1文字	東

注) □は全角スペースを明示しています

- <5>所属団体に都道府県がついてセットされます。

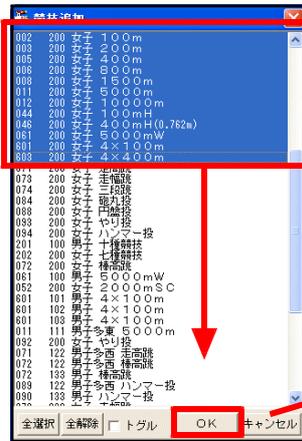
所属団体		283件
CODE	名称	
042001	仙台大	・宮 城
082001	筑波大	・茨 城
132001	慶應義塾大	・東 京
132002	国士館大	・東 京
132003	順天堂大	・東 京
132004	中央大	・東 京
132005	日本女子体育	・東 京
132008	日本体育大	・東 京
132007	早大陸上クラブ	・東 京
142001	東海大	・神 奈 川
182001	福井工業大	・富 山

この例では
 ▼・でサンド
 ▼後尾追加(定位置)
 ▼すべて
 を選択しました。

8. 対抗得点設定・集計が新しくなりました

3) 競技名から自動的に規格の情報を消去して設定ファイルが作成されます

ハードル種目や投てき種目では種目名に規格が明示されることが多くなってきました。しかし、対抗得点にはその情報は不要と考え、【競技追加】の際に自動的に規格情報は消去する機能を追加しました。

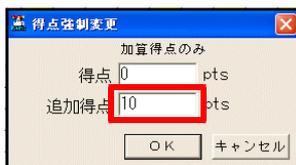


CODE	競技名
002	200 女子 100m
003	200 女子 200m
005	200 女子 400m
008	200 女子 800m
008	200 女子 1500m
011	200 女子 5000m
012	200 女子 10000m
044	200 女子 100mH
046	200 女子 400mH (0.762m)
081	200 女子 5000mW
801	200 女子 4x100m
802	200 女子 4x400m
073	200 女子 200m
074	200 女子 200m
084	200 女子 200m
088	200 女子 200m
093	200 女子 200m
094	200 女子 200m
201	100 男子 100m
202	200 男子 200m
072	200 女子 200m
061	100 男子 5000mW
052	200 男子 2000mS C
801	101 男子 4x100m
801	102 男子 4x100m
801	103 男子 4x100m
011	111 男子 5000m
052	200 女子 やり投
071	123 男子 多砲 砲高跳
072	123 男子 多砲 砲高跳
072	133 男子 多砲 砲高跳
089	123 男子 多砲 ハンマー投
090	133 男子 多砲 ハンマー投

競技を選択してOKを押すと、規格情報が消去され集計競技にセットされる

4) ボーナス得点を無得点の場合にも登録可能に

ボーナス得点（得点強制変更）は、日本新記録には追加で10点などの追加得点に対応するための機能です。これまで、決勝レースで得点したチームにのみボーナス得点を付与することができましたが、予選ラウンド等において日本新記録などがマークされ、決勝レースを欠場や途中棄権するケースも考えられることから、該当競技の決勝レースが終了し得点集計後に、得点してなくてもボーナス得点を設定できるよう改良しました。



順位	競技名	男子 100m	男子 200m	男子 400m	男子 800m
1	山陽特殊製鋼	*			
2	同志社大	20			
3	大阪府管	18			
4	滋賀大	17			
5	大阪体育大	16	7		

得点強制変更したところには「*」が付きま

決勝レースでの得点が0点でも追加得点を登録できます

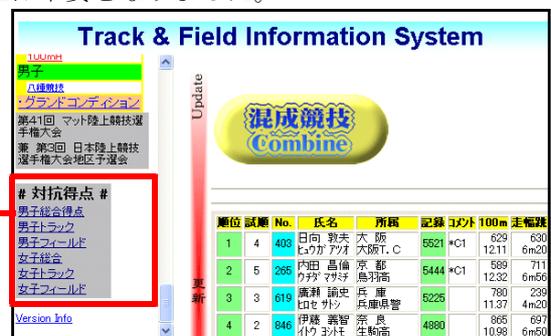
5) これまで面倒だった得点集計後のCSV出力が自動化され、集計毎、自動出力に

場内WEBシステムAthlewebに表示するために必要だった得点集計後のCSV出力ですが、このバージョンから集計ボタンを押し、集計が終了する毎に自動的にCSV出力されるようになりました。

6) 場内WEBシステムAthlewebの対抗得点リンク設定が自動的に作成されるようになりました

場内WEBシステムAthlewebの競技一覧メニューの最下部に対抗得点へのリンクが自動的に生成されるようになりました。これまでのようなHTMLファイルのマニュアル修正は不要となりました。

対抗得点集計があれば自動的にここにリンクが表示されます。



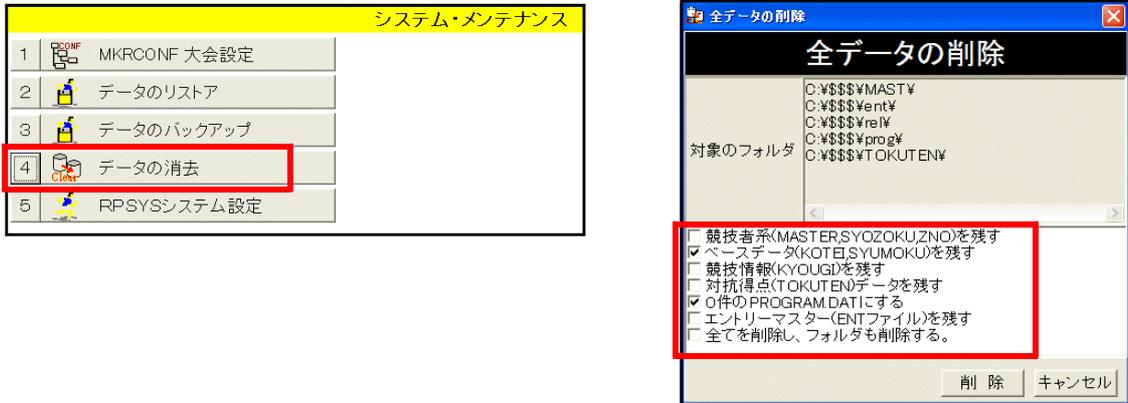
7) 新決勝記録一覧表作成システムに対抗得点を読み込むことができます

冒頭で解説した新システム、決勝記録一覧表作成システムでは対抗得点の情報を読み込むことができます。詳細については「決勝一覧表作成システム操作マニュアル」を参照して下さい。

9. 「データ消去」に「対抗得点」が追加されました

9. 「データ消去」に「対抗得点」が追加されました

これまで対抗得点設定ファイルは任意の場所に保存できたこともあり、データ消去では消去されませんでした。そのため、任意の名前を付けた場合、その得点設定ファイルが何年も残っていくという状態が発生していました。対抗得点設定/集計の新バージョンに伴い、競技会データ作成前に消去する機能を追加しました。



通常設定では「ベースデータを残す」と「0件のPROGRAM.DATにする」のみチェックが入っています。データの消去を実行すると、対抗得点ファイルも削除されます。どうしても得点ファイルを残しておきたい場合は、「対抗得点を残す」にチェックを付けて削除ボタンを押してください。

10. CSV出力機能を強化

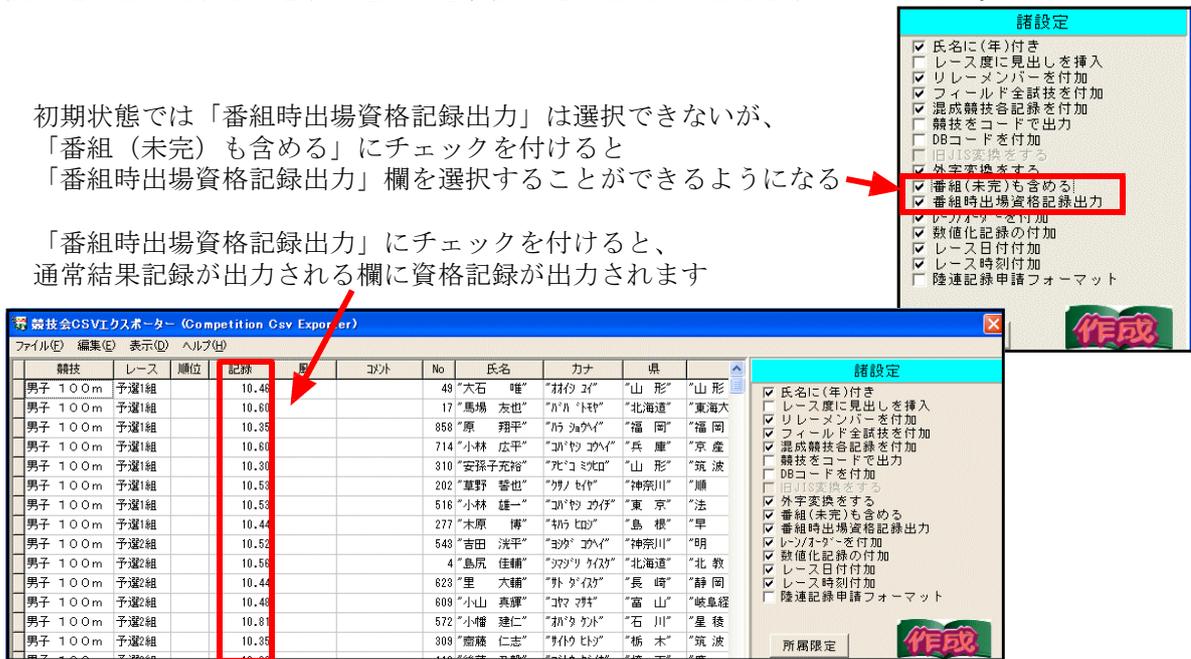
Athle32陸上システムで作成したデータ（記録）を取り出す方法として「記録・番組情報CSV出力」機能があります。このシステムの機能強化をはかりました。

1) T&F番組編成状態でCSV出力すると登録されている資格記録が出力可能に

これまで番組編成状態でCSV出力すると、組・レーンと個人の情報が出力されていましたが、資格記録情報（データ作成時に登録された個人の記録情報）は出力できませんでした。新システムではレースが番組状態の時、出場資格記録を出力するかどうか選択でき、資格記録を出力できるようになりました。

初期状態では「番組時出場資格記録出力」は選択できないが、「番組（未完）も含める」にチェックを付けると「番組時出場資格記録出力」欄を選択することができるようになる

「番組時出場資格記録出力」にチェックを付けると、通常結果記録が出力される欄に資格記録が出力されます



2) 日本陸連記録公認電子申請ソフト対応CSV形式に簡単出力可能（現在一部日本陸連と調整中）

日本陸連が進める記録公認電子化の申請用ソフトの読み込みに対応したCSV形式ファイルを出力可能です。現在一部調整中ですので、ご興味のある方は弊社までお問い合わせください。

11. 印刷スプーラーが新しくなりました

11. 印刷スプーラーが新しくなりました

印刷スプーラーがバージョンアップし、より使いやすくなりました。

1) 自動出力モード時最適なチャンネルを自動的に選択して動作

【印刷スプーラー】メニューが【印刷管理】メニューに変わり、印刷スプーラーボタンのが2つになりました。これまでは機能をユーザーが選択して起動する必要がありましたが、新バージョンでは、自動モードか手動モードかを選択するだけでよくなりました。



[2]印刷スプーラー

…印刷スプーラーが自動印刷モードではなく、マニュアル（自分で機能を設定）モードで起動します。

[3]印刷スプーラー(自動)

…印刷スプーラーが自動モードで起動します。通常はこちらを使用してください。

印刷スプーラーは同時に3台までチャンネルを分けて起動することができます。

(スタートリストと結果リストを別々に出力する場合はそれぞれ3台ずつ、合計最大6台となります。)

それぞれにチャンネルを割り当てている関係で、これまでは起動する印刷スプーラーがどの役割の何チャンネルかをユーザーが選択する必要がありましたが、その選択作業が自動化されました。

■結果リストとスタートリスト両方を出力

結果・スタートリスト兼用	
0	マスター
1	スレーブ
2	サード

■結果リストとスタートリストを別々に出力

結果専用	スタートリスト専用
0	マスター
1	スレーブ
2	サード



「自動出力PC」

同一ネットワーク上で自動モードで起動している印刷スプーラーの陸上システムIDが表示されます。

「スタートリスト」

同一ネットワーク上でスタートリスト別出力モードが動作している場合は「あり」と表示されます。

「2. 印刷スプーラー」マニュアルモードで起動した場合には、最後にマニュアルモードで設定した出力方法が自動印刷モードの場合、次回起動時「手動」か「自動」かを確認する画面が表示されます。誤って自動印刷モードで起動して、大量に印刷物が出てしまうというリスクがなくなりました。

11. 印刷スプーラーが新しくなりました

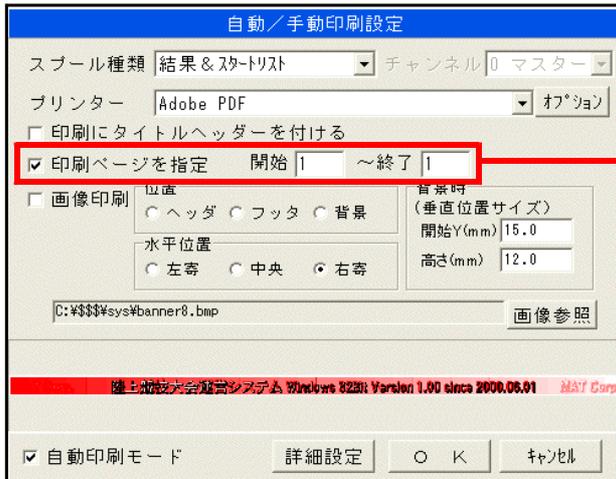
2) ページ指定出力機能

従来印刷スプーラーは各端末から印刷指示のあったものをそのまますべて出力していました。例えばマラソンなどの場合、最初の1ページだけがほしい場合でも、記録の入っているところすべてが出力されてしまいました。新しい印刷スプーラーは、そんなときに便利なページ指定出力機能を搭載しました。

ページ指定出力機能は何ページにも渡るファイルの1ページ目だけを出力したい場合などに便利な機能です。



【設定】ボタンをクリックします。
パスワード画面が表示されます。
パスワードは記録入力時と同じです。



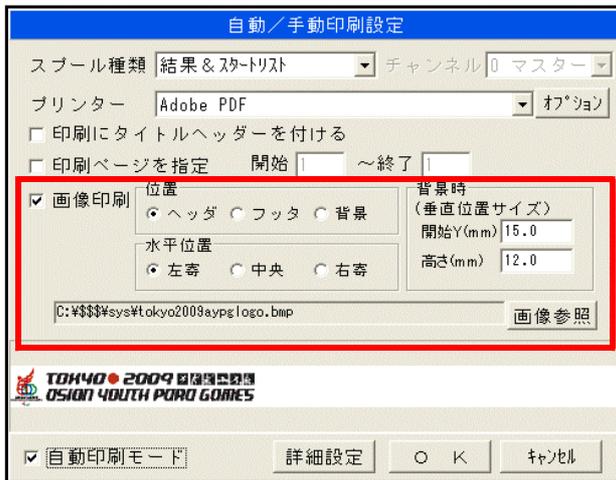
「印刷ページを指定」にチェックを付け
開始ページと終了ページを入力することで、
印刷スプーラーはその範囲でのみ印刷する
よう制御することができます。

例えば、1～1とした場合、どの出力物でも
何ページあっても1ページ目だけ出力されるよ
うになります。

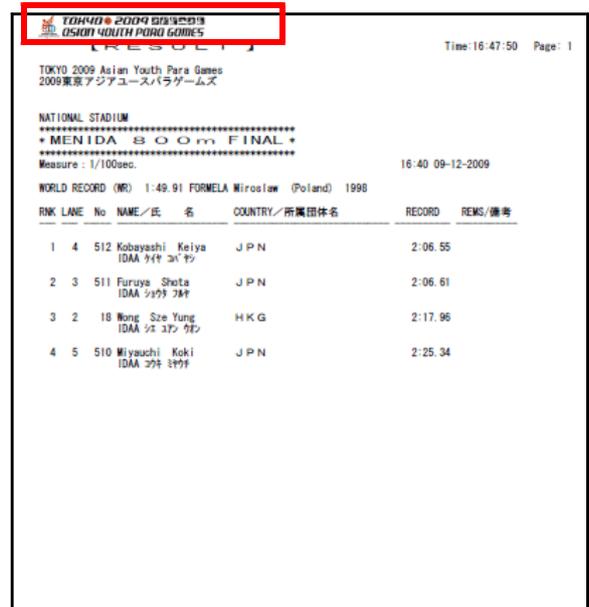
設定を終了するときには【OK】を選択します。

3) これまでフッタにしか付けられなかったCGがヘッダにも付けられるようになりました

印刷物のヘッダ部にもCGが付けられるようになりました。



ヘッダ部にも付けられるようになりました



印刷スプーラーの設定画面で、
「画像印刷」にチェックを付け、「位置」と
「水平位置」を選択してあらかじめ作成して
おいた画像ファイルを選択することで、
スプーラーから出力されるすべての文書に
CGを付けることができます。
(希望の位置に配置するには開始位置の調整
が必要です。)

12. 場内WEBシステムAthlewebに各種表示機能を追加

場内WEBシステムAthlewebに新しい表示機能が加わりました。
新しい表示機能説明

リンク名	表示する内容
レーン／オーダー順表示	記録入力中・結果表示中に表示情報の整列順を順位順からレーン／オーダー順に変更します。
スタート時情報表示	記録入力中・結果表示中にスタート時情報（記録入力前の資格記録や前ラウンド記録が表示されている状態）を表示します。
スタートリスト印刷	ロールコールで完了リストを印刷している場合のみ表示されます。 ロールコールで印刷している印刷物（スタートリスト）を閲覧できます。 ここには所属の読みを表示することも可能です。 （プリンターに出力されるわけではありません。）
結果印刷	記録入力完了後リストを印刷している場合のみ表示されます。 結果リストの印刷物が画面で閲覧できます。 （プリンターに出力されるわけではありません。）

■通常結果表示画面

↑レーン／オーダー順表示

↑スタート時情報表示画面

↑スタートリスト印刷画面

↓結果印刷画面

■ ルールの修正に伴う対応について

2010年度日本陸上競技連盟競技規則修正に伴い、マツ陸上システムAthle32で対応が必要な箇所について解説いたします。

略号(コメント)について

競技会で使用する略号についての表記変更がありました。弊社システムではコメントとして登録をしています。コメントは競技会データ作成の際にもとにする過去のデータの固定情報により、その内容を引き継いで使用している関係で全国の全ユーザー様統一のコメント登録内容という訳ではありません。そのため、データ作成時に関係する項目について修正作業を行っていただく必要があります。

略号の変更

日本語表記	旧略号	新略号	備考
世界タイ記録	EWR	=WR	
日本タイ記録	ENR	=NR	
ジュニア日本タイ記録	ENJ	=NJ	
大会タイ記録	EGR	=GR	大会の規模や性格により=CR, =MRも同様
室内世界記録	新規	WIR	
室内世界タイ記録	新規	=IR	
室内日本記録	新規	NIR	
不正スタート	*T4 *T5	FS2 FS3	「FS」の後の数字で何回目のスタートかを示す
ロス・オブ・コンタクト	DQ1	*W1	日本語表記が旧表記「接地不良」「屈膝」「接地不良及屈膝」となっている場合も修正して下さい
バント・ニー	DQ2	*W2	
ロス・オブ・コンタクト&バント・ニー	DQ3	*W3	

※備考欄に特に記載がない限りいずれも登録がある場合のみ修正していただければ結構です。

日本陸連の定めていない略号「日本学生記録」「日本高校記録」「日本中学記録」や県記録などの表記については各団体にてご確認をお願いいたします。

日本語表記の変更(失格理由コメント)

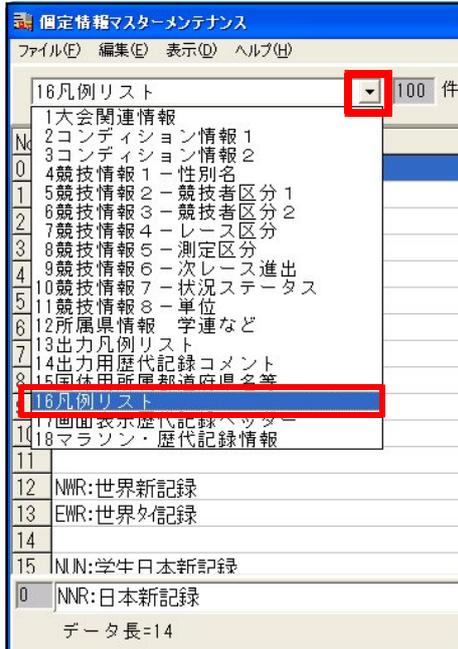
略号	旧日本語表記	日本語表記	ルール	備考
*T1	他競技者の走路妨害	他の競技者を妨害した	R163-2	
*T2	レーン侵害	他のレーンに入った	R163-3	
*T3	走路外インフィールド侵入	内側ライン上・その内側を走った	R163-3	
*T4	2度の不正なスタート	ブレイクライン前にレーン内側に入った	R163-3	
*T5	3度の不正なスタート	ハードルのバーの高さより抜き足が低い	R168-7(a)	
*T6	ハードル外通過	ハードルを跳ばなかった	R168-7	
*T7	他レーンのハードル通過	自分のレーン以外のハードルを跳んだ	R168-7(b)	
*T8	故意にハードルを倒した	故意にハードルを倒した	R168-7(c)	文言変更なし
*T9	障害物外通過	水濠を超えなかった	R169-7	
*T0	なし	水濠前後の縁石からでた	R163-3	新規作成
*R0	なし	テイク・オーバー・ゾーン以外でバントパスした	R170-14	新規作成

※日本語表記がルールに対応した表記に変更されました。

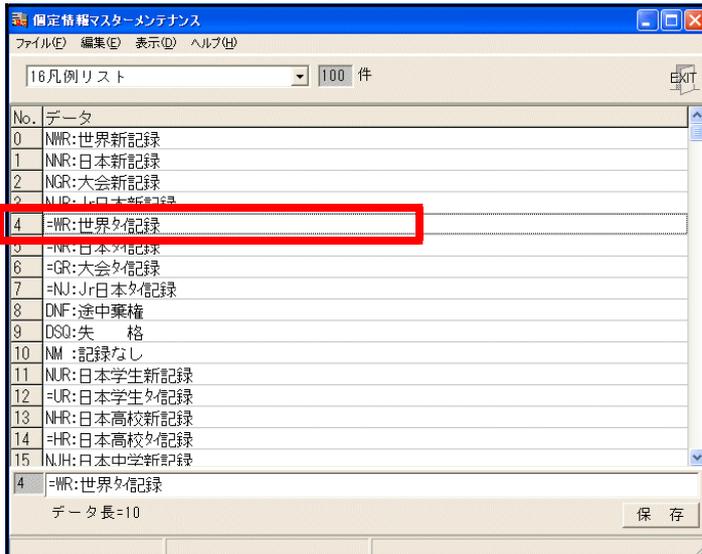
日本陸連では日本語表記の代わりにルールの条文番号を使用することも可能としています。

コメントの登録・編集方法

- <1>陸上システムメニューから【マスター・メンテナンス】をクリックし、サブメニューから【3. 固定情報マスター】をクリックします。
 <2>個定情報の「16. 凡例リスト」を選択します。



- <3>該当項目を選択し、【Enter】キーを押してコメントを編集します。



編集・変更禁止項目(システム予約番号)

No.	データ
8	DNF:途中棄権
9	DSQ:失格
10	NM :記録なし
17	OPN:オープン参加
18	◎ :標準記録突破
19	DNS:欠場
20	ナシ
96	*C3:走幅跳サードで公認
97	*C2:走幅跳セカンドで公認
98	*C1:追風参考(得点非公認)
99	[R]:救済

これらの項目は特殊な機能と連動していますので変更しないで下さい。誤って変更すると正しく動作しなくなることがあります。

編集・変更禁止項目番号以外は県新記録など自由にコメントを登録していただいてもかまいません。

登録後《保存》ボタンをクリックして保存し、《EXIT》ボタンで固定情報の編集を終了します。

注：サーバーのデータを参照した状態（ネットワーク時）には、編集後マスターコピー（サーバーへのアップロード）が必要となります。

独自のコメントは登録していないので全国共通のコメントでよいという方には全国共通コメントデータファイルもご用意しておりますのでお問い合わせ下さい。

フィールド競技距離系種目(幅・三段・投てき)の決勝試技がなくなりました

フィールド競技の同成績に関するルール(R180-19)が改正され走幅跳・三段跳・投てき種目における同成績の扱いが変わりました。

R180-19 同成績

走高跳と棒高跳を除くフィールド競技では、最高記録が同じである競技者の2番目の記録で同成績かどうかを決める。それでも決められないときは3番目の記録で、以下同様にして決める。
垂直跳躍種目を除き、どの順位においても同成績の場合は、1位の場合も含めて同成績は残す。

これによりセカンド記録、サード記録と順番に見て行って最後まで差がつかない場合は1位決定戦をせず、1位タイとするようルールが改正されましたので、順位付け後決勝試技を実施する必要がなくなりました。
この件についてのシステム変更はありません。

混成競技総合得点の風力公認条件の変更

混成競技総合得点の記録公認に関するルール(R260-27)が改正され個々の種目の風力の扱いが変わりました。

R260-27 混成競技の世界記録

個々の種目の…中略…ならない。風速を計測する種目においては、つぎに示す条件を満たさなければならない。
平均秒速(個々の種目で計測された風速を合計し、これを種目数で割ったもの)は、2mを超えない。

最初の条件だった「個々の種目の風速は秒速4mを超えない」という条項が削除されたことを受けて、混成競技総合得点の順位付け時に、総合得点が非公認となる場合は自動的に「*C1:追風参考」コメントがつく機能を新しいルールに対応しました。

また、新システム「決勝記録一覧表作成システム」「新版下作成システム」も同様に対応しました。

以上